

平成30年  
8月号

# 太陽の都 だより



発行所 ● 医療法人社団 博栄会 介護老人保健施設「太陽の都」 〒115-0051 東京都北区浮間 2-1-13 TEL03-3558-8881 FAX 03-3558-8831

責任者 松田

## 日常の様子

梅雨も明け毎日暑い日が続いてきます。ご利用者様からも「今日も暑そうだ」「外は暑そうだね」等、「暑い」という言葉が何度も聞かれ皆さんの服装も半袖になっていられる方が目立ちます。室内においても熱中症になることはありませんのでこまめな水分補給はお忘れなく。本格的な夏を前に七月七日の七夕に向けてフロアに飾られた笹に、短冊を下げて頂きました。皆さんそれぞれ赤や黄色の他色とりどりの短冊にお願い事を書き、「願いが届きます様に」と、気持ちを含めてにこやかに飾られていました。



## 特集

### ◎夏の暑さ対策

梅雨が明け、暑い日が続きますね。今年は電力不足も心配されていますが、エアコンだけに頼らず暑さを和らげる方法をいくつかご紹介したいと思います。

● 打ち水（うちみず）・・・打ち水とは、庭や道路など屋外に水を撒く日本の風習です。水が

蒸発する際の気化熱を利用し涼気をとる事ができます。

涼をとるのに効果的なのは朝夕のあまり日が高くない時間に行うのが良いそうです。

● よしず・・・よしずとは、葎の茎を編んで作った、すだれ状の物です。

窓に立て掛けることで日光を遮りながら風を通します。室内からブラインドをするよりも効果は高いそうです。

当施設でも3階の食堂ホールの窓に設置し、その効果を実感中です。

● 緑のカーテン・・・緑のカーテンとは、ツル性植物で建物の窓辺や壁面にカーテンを作る、というもので緑化の観点からも最近注目されている方法です。

ツル性植物を利用した緑のカーテンは、よしず同様に葉による光の遮断効果で日差しを和らげてくれるだけではなく、気孔からの水分蒸散により室温の上昇も抑えるほか、騒音の低減効果なども確認されています。

アサガオやユウガオは室内の涼しさだけでなく、花を楽しめます。またキュウリやゴーヤなどは収穫し食べる事も楽しめます。

この他にも様々な方法があるとは思いますが、節電に加え節約にもなる暑さ対策！試してみたいかがでしょうか？

## 行事予定

### ◎書道クラブ

二階は、第一・第三月曜日の十二時三十分から、また第二・第四月曜日の十三時三十分からは書道の先生に來所して頂き、ご指導して頂いてお

ります。三階は、毎週木曜日の十三時三十分から、先生に書いて頂いたお手本を見ながら、また時には自由な発想で、皆さんに参加して頂いております。

### ◎映画会

三階は毎週日曜日にDVD鑑賞、二階は第四日曜日に大型スクリーンやスピーカーを使用し、映画館で観ている様な雰囲気を利用者様に味わって頂けるようにしております。いつもよりも大迫力の画面での視聴を、皆様楽しまれております。

## 博栄会グループニュース

創立六十五周年事業ご挨拶



博栄会 理事長 朝倉 正博  
医療法人社団



当社は昭和二十九年に北区赤羽南に開業し、病院を取り巻く社会環境の変化に応じて、新たな分野へ積極的に進出して参りました。平成九年に在宅ケアサービスを行う博栄会訪問看護ステーションを設立、平成十年に北区で初となる介護老人保健施設「太陽の都」を設立、平成十二年に在宅ケアサービスの第一層の推進に向け博栄会居宅介護支援センターを設立、平成十四年に眼科・皮膚科・耳鼻咽喉科・造形センターを標榜する赤羽中央総合病院附属クリニックを設立、平成二十年に循環器科及び整形外科・リハビリテーション科に特化し、循環器病センターを併設した浮間中央病院をリニューアル(新築)オープンする等、救急医療から在宅医療・看護までトータルケアを展開する北区を代表する医療法人グループに発展し、本年二〇一九年七月で創業六十五周年を迎えま

す。これも偏に皆様方のご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。今般、博栄会創業六十五周年記念事業の一環として、新プロジェクトを立ち上げました。平成三十三年十月を目前に広大な敷地の旧赤羽中学校跡地に今までにない一体型の建物に「総合病院・介護老人保健施設・保育所の複合施設」を開設し、小児から高齢者まで全ての住民の方にご満足頂ける安心で且つ高度な医療、介護、保育をトータル的に提供し、ここ北区より東京都、全国へ向けて、この新たなプロジェクトを積極的に発信していく所存です。病院では、新たな診療科目も新設し、急性期の総合的な治療を可能とし(救急科)も設置予定ですので設置の準備に取りかかっており、更に高度な医療も提供できる体制を構築致します。そのうち急性期治療後、入院加療が必要な患者様に対して「地域包括ケア病棟」を整備し、リハビリを中心としたより充実した医療を提供し、在宅復帰を早期に支援致します。また、糖尿病・腎不全等の慢性疾患を抱える認知症患者様や通院困難な患者様に対して「療養病棟」を整備し、慢性期入院中の容体安定に向けた医療や在宅に向けたリハビリを提供します。介護老人保健施設に関しては、東京都は北区を含めて人口対比で不足しており、病院で治療を終えた高齢者がリハビリを十分に行うことなく自宅に帰らざるを得ない環境にあります。当施設で在宅復帰を積極的に支援するべくリハビリ機能を充実させた介護サービスを提供して参ります。今般も当社は開業以来の「私達は病める方、介護を必要とする方に「愛と奉仕」の温かい手をさしのべます」との運営理念の下、地域の方々に信頼され、親しまれる病院・施設作りに努め、患者様・ご利用者様中心の高度な医療・看護そして介護サービスの提供を目指し、更に全職員一丸となって地域医療・介護の更なる充実に資するべく事業展開をして参ります。今般もご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

平成三十年 七月吉日

### <近況報告>

様・御家族様

『こちらのスペースに当施設職員よりご家族様へ近況報告を添えさせて頂いております。』

担当：